

くらちだいち 蔵地台地

【令和8年度 学校教育目標】

自ら夢を切り開く、誇り高き児童生徒の育成

～「ありがとう」を伝え合える学校を目指して～

文責：森

きねん だい かいたいかい じそうかい ひとびと きずな かがや うんどうかい 記念すべき第10回大会 自創会のアイデアと人々の絆が輝いた運動会

5月16日（土）、爽やかな阿蘇の風が吹き抜ける中、高森東学園として記念すべき第10回の節目となる運動会が盛大に開催されました。

1年生から9年生までが共に創り上げる本校の一大行事。今年は10周年の記念大会にふさわしく、自創会（児童生徒会）が全校児童生徒のためにと、特別な記念競技を自分たちの手で企画・運営してくれました。タイトルは「東のイントロドン～みんなでつくるありがとうな運動会～」。自創会のアイデアが詰まった競技にグラウンドは大いに盛り上がりしました。

また、表現運動や競技でも、これまでの伝統を受け継ぐ素晴らしい姿が見られました。Sブロックのはじける笑顔、Mブロックの力強い躍動、そしてLブロックの圧巻のリーダーシップ。それぞれの成長が、一つのグラウンドで見事に花開いた一日となりました。

当日まで子どもたちを温かく支え、当日は大きな拍手で応援してくださった保護者の皆様、そして本校の歩みをいつも温かく見守ってくださる地域の皆様に、心より感謝申し上げます。

10回目の節目を最高の形で終えた高森東学園。ここで深めた全校の絆を、次の10年へ、そしてこれからの学校生活へと力強く繋げてまいります。



もしもの時に備えて～引き渡し訓練へのご協力ありがとうございました～

5月1日、大地震や豪雨などの災害を想定した「引き渡し訓練」を実施いたしました。お忙しい中、ご協力いただき、心より感謝申し上げます。

避難の際の子どもたちは、話すこともなく緊張感を持って避難場所に集合することができました。その姿はとても頼もしいものでした。

災害はいつ起こるか分かりません。学校では今後も安心・安全な学校づくりに努めてまいります。ご家庭でも、避難場所や連絡方法について、ぜひこの機会に話し合ってみてください。

がつまつ しょうまん ぼうしゅ 5月末は「小満」から「芒種」へ

二十四節気では、5月下旬を「小満（しょうまん）」と呼び、あらゆる生命が満ちていく時期とされています。そして6月上旬には、稲などの実を結ぶ種をまく「芒種（ぼうしゅ）」へと移り変わります。学校生活でも、4月に蒔いた新しい学年の「種」が、少しずつ芽吹き、形になり始める時期です。子どもたちの小さな成長のサインを、見逃さずにたくさん褒めて伸ばしていきたいですね。

※子どもたちの学校生活の様子はホームページで紹介しております。ぜひご覧ください。